

地球環境から地域環境まで、 みんなで考えよう

【問合わせ】 環境課 ☎ 21-4001

地球温暖化を
考えよう



半田市は、ゼロカーボンシティを表明しています

私たちの暮らしは、昔に比べ便利で快適なものになりました。しかし、それは同時に地球温暖化という大きな環境問題をもたらしました。そのため地球温暖化を緩和しようとする取組が、世界で急速に広がっています。

こうした中、環境大臣から地方公共団体での取組の重要性を示すメッセージ発信があり、これを機として、本市においても、「2050年までにCO2排出量実質ゼロ」に取り組むことを表明しました。このたび、全国で88番目となるゼロカーボンシティとして、環境省ホームページに公表されました。

今後、CO2ゼロの実現

に向けては、地球温暖化対策の鍵を握る「再生可能エネルギー」への転換が重要です。本市には、バイオマス発電所が複数立地する利点があり、この利点を活かして、未来を守る目標を掲げ、安定したエネルギー源となり得る再生可能エネルギーがより大きな役割を果たしていけるよう、市民、事業者と一緒に取り組みでいきます。



地域の環境美化を
考えよう

地域猫活動

地域猫活動とは、地域にいる所有者のいない猫を排除するのではなく、地域の中で猫を適正管理すること、共生を認め、地域の問題として対応する活動です。具体的には、猫に不妊去勢手術を施し、猫の命が絶えるまで、エサやりやふん処理などの世話を行います。不妊去勢を行った猫は子猫を産まないため、猫の数が減ることにより、ふん

犬のふん害対策

飼犬のふん放置は、まわりの美観を損ない、悪臭は周囲の人を不快にします。ふんの後始末は飼い主の責任です。散歩時には、ビニール袋などを持参し、後始末をしましょう。

市では、ふんの放置を防止するため、住民や団体の



害などの被害も減ります。

すでに、本市では、(公財) どうぶつ基金の「さくらねこ無料不妊手術事業」を活用して、地域住民や個人ボランティア・団体と協力しながら、所有者のいない猫の不妊去勢手術を行っています。お住まいの地域で「地域猫活動」を実施したい個人または団体は、環境課までご連絡ください。



みなさんが主体となって取り組む「イエローチョーク&イエローカード作戦」を実施しています。これは、地域の人たちが見ているということを飼い主に認識させるものです。飼い犬のふん放置にお困りの方に、啓発看板や、イエローチョーク・イエローカードを無償で配布いたしますので、ご活用ください。

